

簡 単 操 作 ガ イ ド

ラベルマイティ（POP in Shop）から カードプリンターへ出力する場合の設定方法

対象機種： CX-G6400 / CX-G4400 / CX-G2400

対象ソフト ラベルマイティ（POP in Shop）

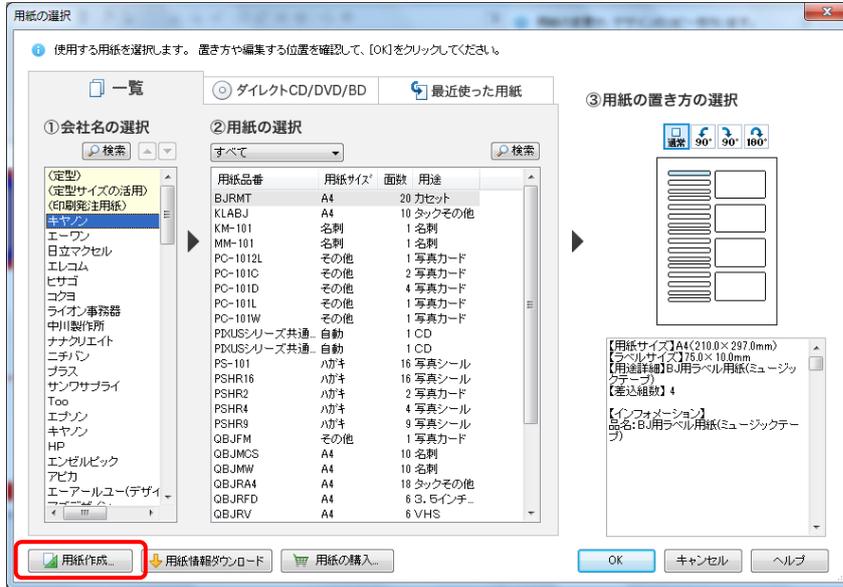
概 要

株式会社ジャストシステム社製のラベルマイティ（POP in Shop）
をご使用中のお客さまが、CX-G6400/CX-G4400/CX-G2400 へ
出力する場合の設定方法を説明します。

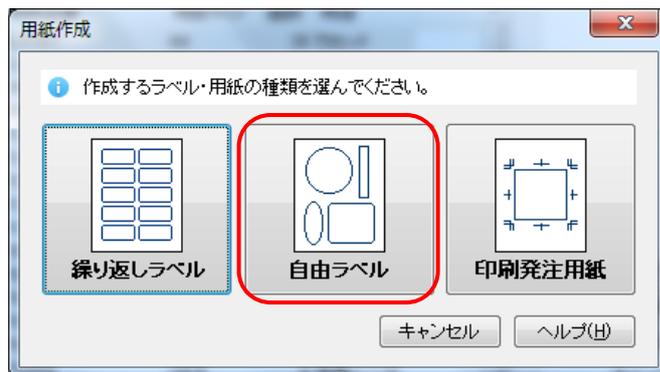
本書は Windows 7、ラベルマイティ EX14、CX-G4400 プリンタ
ードライバーV2.03、CX-G2400 プリンタードライバーV1.00 を
使用して記載されているため、バージョンが異なる場合、操作に
若干の違いがあります。

1. ラベルマイティで用紙サイズを作成する

ラベルマイティの[用紙の選択]画面にて、[用紙作成]ボタンをクリックしてください。

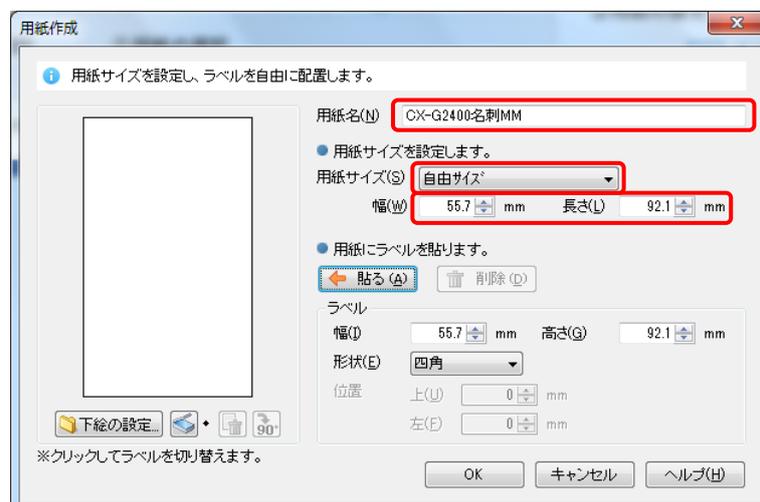


[用紙作成]画面で、[自由ラベル]をクリックしてください。



[用紙作成]画面で、[用紙名]を任意に入力し、[用紙サイズ]は[自由サイズ]を選択します。

[幅]・[長さ]は、次ページの用紙サイズ一覧を参考に入力してください。入力後、[OK]ボタンをクリックしてください。



ラベルマイティの用紙サイズ設定値一覧

CX-G6400 / CX-G4400 の場合

作成したい用紙サイズ	ラベルマイティの設定	
名刺サイズ	⇒ 幅: 91.0mm	長さ: 55.0mm
名刺 US	⇒ 幅: 89.0mm	長さ: 51.0mm
カードサイズ	⇒ 幅: 85.6mm	長さ: 54.0mm
はがきサイズ	⇒ 幅: 100.0mm	長さ: 148.0mm
封筒 洋形 4号	⇒ 幅: 105.0mm	長さ: 235.0mm
封筒 洋形 2号	⇒ 幅: 114.0mm	長さ: 162.0mm
封筒 長形 3号	⇒ 幅: 120.0mm	長さ: 235.0mm
封筒 洋長形 3号	⇒ 幅: 120.0mm	長さ: 235.0mm

CX-G2400 の場合

作成したい用紙サイズ	ラベルマイティの設定	
名刺(通常余白)	⇒ 幅: 55.0mm	長さ: 91.0mm
名刺 MM(マイクロマージン)	⇒ 幅: 55.7mm	長さ: 92.1mm
US サイズ名刺(通常余白)	⇒ 幅: 51.0mm	長さ: 89.0mm
US サイズ名刺 MM(マイクロマージン)	⇒ 幅: 51.7mm	長さ: 90.1mm
カード(通常余白)	⇒ 幅: 54.0mm	長さ: 85.6mm
カード MM(マイクロマージン)	⇒ 幅: 54.7mm	長さ: 86.7mm

※マイクロマージンとは、全周余白 0.3mm の用紙サイズです。

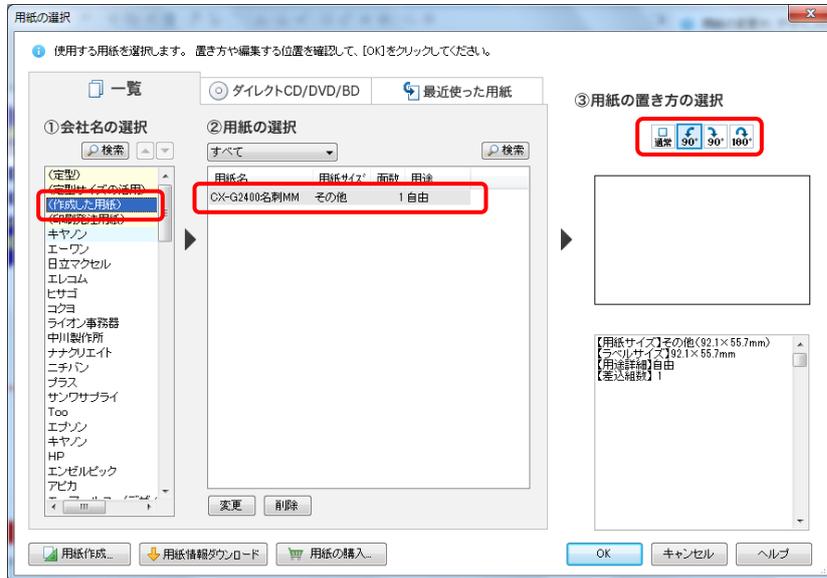
MEMO

CX-G2400 でマイクロマージン（余白全周 0.3mm）の出力をする場合、ラベルマイティ側の用紙サイズは、余白全周 0.3mm を実現するために、実際の用紙サイズよりも多少大きく設定する必要があります。例えば、通常の名刺サイズは 55mm×91mm ですが、マイクロマージンで名刺サイズに出力する場合は、ラベルマイティ側の用紙サイズを 55.7mm×92.1mm と設定する必要があります。各用紙サイズのマイクロマージンの設定値は、上記一覧をご参照ください。

[用紙の選択]画面に戻り、[①会社名の選択]で、[作成した用紙]を選択します。

[②用紙の選択]で、作成した用紙サイズを選択します。

[③用紙の置き方の選択]で、出力したい画像の向きを選択します。



2. ラベルマイティからカードプリンターに印刷する

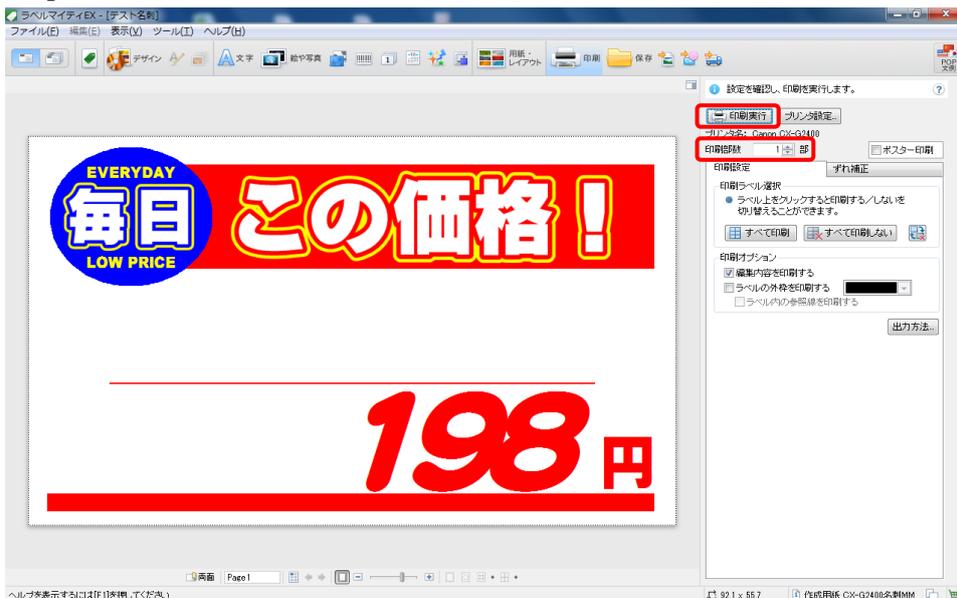
ラベルマイティの印刷設定画面を開き、[プリンタ設定]ボタンをクリックします。



[プリンターの設定]画面にて、出力するプリンターを選択し、[サイズ]、[印刷の向き]を出力したいデータに合わせて設定します。詳細な設定は、[プロパティ]ボタンをクリックして設定します。設定後、[OK]ボタンをクリックします。



印刷設定画面に戻り、プレビューを確認します。問題なければ [印刷部数]を任意に入力して、[印刷実行]ボタンをクリックして印刷を開始します。



MEMO

印刷設定画面のプレビューにて、以下のように印刷可能領域外を示す赤い斜線が画像に重なって表示されている場合は、正しく出力されません。用紙サイズ、用紙の向きなどを再度確認してください。

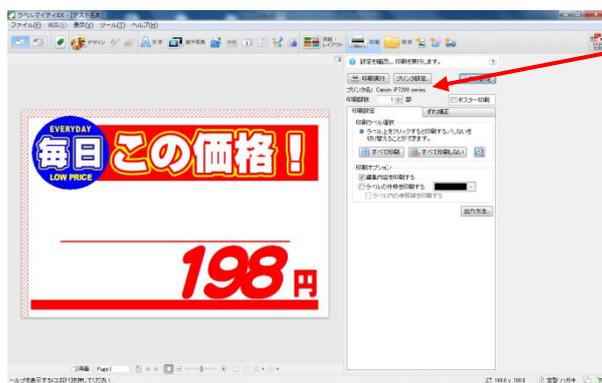


画像に赤い斜線が重なっている。この部分は印刷されない。

3. 注意事項

(1) [プリンターの設定]画面で設定した情報がファイルに保存されない

ラベルマイティは、[プリンターの設定]画面で設定したプリンターや用紙サイズといった情報がファイルに保存されません。ファイルを閉じて再度開くと、Windows で[通常使うプリンターに設定]で選択されたプリンターが選択され、用紙サイズ等が変更されます。毎度同じプリンター設定で出力したい場合は、Windows のスタートメニューから[デバイスとプリンター]を選択し、使用するプリンター（CX-G4400 または CX-G2400）を[通常使うプリンターに設定]し、プリンタードライバーのプロパティで、用紙サイズや用紙種類をあらかじめ登録してください。



ファイルを閉じて再度開くと、プリンターや用紙サイズ、印刷の向き等が変更されてしまう。

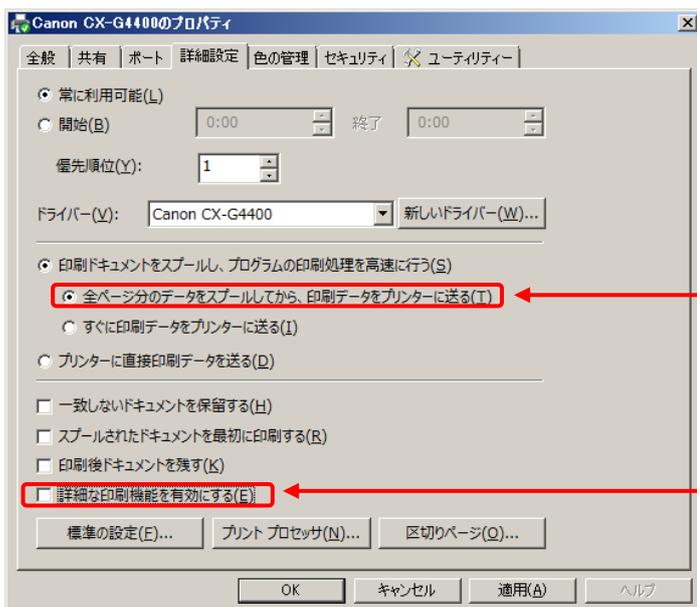


(2) 差込印刷や、連番印刷を行うと印刷スピードが遅くなる

ラベルマイティで差込印刷や連番印刷を行うと、パソコン側のデータの処理が追いつかず、印刷途中でクリーニング等が入り、印刷スピードが遅くなる場合があります。この場合は、下記のいずれか、または全てをお試しください。

① プリンタードライバープロパティの[詳細設定]タブを変更する

CX-G6400、CX-G4400 または CX-G2400 プリンタードライバーのプロパティの[詳細設定]タブを開き、以下のように設定してください。



[全ページ分のデータをスプールしてから、印刷データをプリンターに送る]を選択する。

[詳細な印刷機能を有効にする]のチェックを外す。(チェックを外すことにより、アプリケーションの処理および、プリンタードライバーでの処理がすべて終了してから、データを転送することができます)

上記の設定により、パソコン側でデータ処理がすべて終了してから、プリンターにデータが転送されるため、データ処理待ちといった状態を回避することができます。ただしこの設定の場合、ファーストプリントの時間が通常よりも長く掛かります。

② オーバーレイ印刷を行う

オーバーレイ印刷とは、すべてのページに共通して印刷される固定データをあらかじめ「フォームファイル」として作成しておき、原稿（文字などの可変データ）を印刷したときにプリンター内部で2つのデータを合成して印刷する機能です。

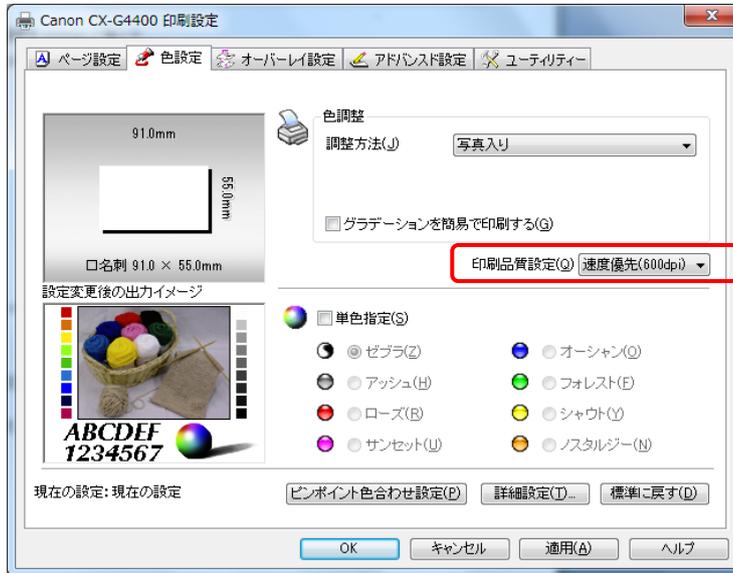
画像を多く配置したテンプレートを使用しているデータなどは、データ容量の大きい画像データを何度もプリンターに送信することなく印刷できるため、よりスピーディーな印刷が可能となります。

使用方法は、各機種ของผู้ザーズガイド「オーバーレイ印刷を行う」をご参照ください。

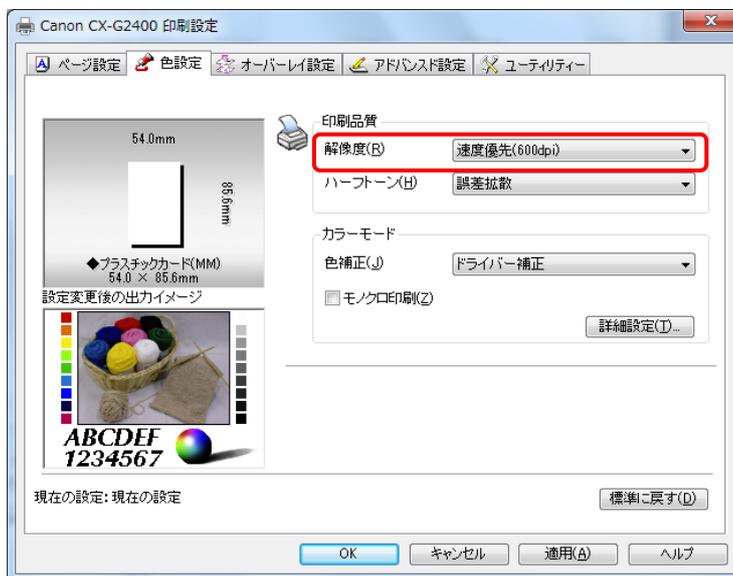
③ 出力解像度を 600dpi に落とす

お使いの機種のパリンタードライバーの[色設定]タブにて、出力解像度を[速度優先 (600dpi)]に変更してください。データ処理量が少なくなることで、印刷スピードが改善する可能性があります。ただしこの設定の場合、画質が 1200dpi よりも落ちます。

【CX-G6400 / CX-G4400 の場合】



【CX-G2400 の場合】



④ パソコンのスペックを上げる。

パソコンのスペックが低いようであれば、以下推奨スペック以上に上げてください。データ処理のスピードが上がり、印刷スピードが改善する可能性があります。

CPU : Core i7 3.4GHz 相当以上

メモリー : 4.0GB 以上

簡単操作ガイド

ラベルマイティ (POP in Shop) からカードプリンターへ出力する場合の設定方法

履歴 : 2017年2月版

制作/著作 : キヤノンマーケティングジャパン株式会社